第66号
令和2年3月
地区広報

かいぞう

安心で安全なまちをみんなの力でつくろうと、平成十八年十月に海蔵セフティネット協議会を発足しました。

発足当時、他県で小学一年生の児童が、下校途中連れ去られ、尊い命を亡くすという悲しい事件が続きました。わがまちから誰も被害者を出したくない、そのような思いで、八百名を超える会員が集結し、**「できることをできるときに」**を合言葉にし、地域全体に防犯の輪・見守りの輪・善意の輪を広げようと活動をスタートしました。

ここ数年間、登校時の見守り隊は、年々、活動の輪を広げています。毎朝、旗当番をしているPTA、交通安全指導をしている先生方、交通安全協会のみなさんなどとともに多くのメンバーが、「おはよう」の挨拶を交わしながら、地域全体で、子どもたちを見守っています。

三重県内の昨年一月から九月までの不審者情報認知件数は三百五十件。全体の六十%以上が下校時に発生。特に北勢地域では、下校時間帯に声掛け事案が多発しているそうです。そこで、八月二十三日、海蔵セフティネット協議会の中に**「下校時見守り隊」**を結成しました。

現在は、隊員が、自転車の前かごに安全パトロールのシートをつけ、おそろいのベストを着用して、下校時に海蔵地区市民センターに集合し、地域内を巡回しています。

今後、隊員による巡回活動に加え、少しでも多くのみなさんが海蔵セフティネット協議会のワッペンを身に着け、ウォーキング、犬の散歩、庭の手入れ、買い物などの日常生活を送ることで、下校時の見守りが強化されることを願っています。

私たち一人ひとりが心を一つにし、安心で安全なまち海蔵を、**「ONE TEAM」**でつくっていきましょう。

海蔵地区人口　総数13,545人　男 6,753人　女 6,792人　世帯数 5,935戸　（令和2年2月1日現在）
編集・発行／海蔵地区まちづくり協議会・広報部　印刷／水九印刷株式会社